

Date:2016/8/4

富山県立大1年生39名が 利賀ダムの工事現場を見学！！

平成28年7月30日(土)に富山県立大学工学部環境工学科の1年生39名が、利賀ダムにおける生活再建道路の工事現場の見学に訪れました。

建設界の担い手確保・育成を目的として土木工学を学ぶ生徒・学生を対象とした現場見学会であり、工事現場に直接触れることで建設界の魅力や利賀ダムの役割について学んでもらうものです。

今回見学した現場は、ダムサイト付近と完成した利賀湖面橋、そして工事が最盛期にかかる庄川橋梁・豆谷橋梁の4箇所です。座学では利賀ダム建設事業の概要やダム事業における生活再建道路の必要性、橋梁の架設工法などについて説明を行いました。

学生からは「これだけ大きな事業を動かすためにたくさんの調整が行われ、時間をかけて作りあげられることが分かった」「将来絶対、建設界に行きたい！」という熱い意見が聞けたほか、「大学で学ぶことは仕事で生かされるのか？」といった自身の将来設計に関わる質問も出され、学生達のやる気に私たちも嬉しくなりました。

また是非、工事が進む現場を見に来て下さいね！

[利賀ダム工事状況写真をご覧ください\(事務所HPへリンクします\)](#)



工事が進む豆谷橋梁



座学でダムや橋について勉強！



アーチ部が閉合した庄川橋梁で記念撮影

学生代表:石川くん



学生代表の石川くんから御礼の挨拶がありました！